

お花見予習帳

急にお花見したくなっちゃう

突発系女子の皆様にご贈る

思いつきのお花見を

存分に楽しむための

お花見ガイド&アイデア集で

ございます。



お花見の心構え

3月17日に発表された桜開花予想。今年秋田県では4月20日前後だとか。まだすこし先ですが、前もって心の準備をしておくだけでも当日に慌てなくて済みますよね。

◎お花見準備シート

- お花見必需品」をチェック!
- お弁当 □飲物 □上着(防寒具)
- ひざ掛け・ブランケット □タオル
- ティッシュ・ウェットティッシュ
- ふきん □大きめのゴミ袋
- クーラーボックス □傘
- ラップ □取り皿やコップ
- 応急グッズ □ウコン系栄養ドリンク

◎夜、急に桜が見たくなっちゃう貴女へ…

- ・近所のおすすめ夜桜ピクニックアップ!
- ・真人公園(横手市)
- ・平成2年「日本さくら名所百選」に選ばれた。24時間ライトアップされている。
- ・八乙女公園(大仙市)
- ・かつての古戦場におよそ二千本のサクラを植えた公園。清流玉川とともに眺望は抜群、昼も夜もおすすすめです。



情緒を堪能いたしましょう

◎お抹茶を点てましょう

茶殻が出ないのでお片づけも簡単なお抹茶。茶道未経験でも簡単にできます。みんなで楽しくお抹茶点てましょう!

【必要なもの】

- ・抹茶・抹茶碗・茶せん・茶しゃく
- 【点て方】

- 一. 抹茶碗と茶せんを温めておきます。
- 二. 器の湯を捨て、水をしっかりと拭き取ります。
- 三. 茶しゃくにたつぷり二杯くらいの抹茶を抹茶碗に入れます。
- 四. 熱湯100ccを抹茶碗の内側にそってゆつくりまわしかけます。
- 五. 茶せんを縦に小刻みに動かします。

◎日傘は雰囲気UP&紫外線対策にも。

春は紫外線が強い季節です。夏のような強い日差しではないからと油断しているは大変なことに。素敵な日傘で紫外線対策しましょう!

◎懐紙を忍ばせて粋を演出!

懐紙とは、懐に入れて使う和紙のこと。取り皿やナプキンとして古くから使われていました。現在では、口元や指先、箸やグラスの汚れを拭いたり、焼き魚の骨をはずす時、懐紙で押さえてスマートに頂くなど、エレガントな女性必携のアイテムとして重宝されています。



手作りお花見自慢いたしましょう

◎レンジでさくらもち(10個分)

- 【材料】もち粉100g・白玉粉20g
砂糖30g・水200cc・食紅少々
こしあん200g・桜葉塩漬10枚

【作り方】

- 一. 白玉粉をボウルに入れ、水を少しずつ加え、ダマが消えるまで混ぜる。
- 二. 薄力粉・砂糖を加え、よく混ぜ、食紅で色をつけます。
- 三. 丸いお皿にクッキングシートを敷き、生地を伸ばし、レンジで1分ほど加熱。

- 四. 丸めた餡に生地を巻き、桜の葉に包んでできあがり。



◎三色おにぎり(3串分)

- 【材料】白米1合
青海苔・白ごま・桜でんぶ
串3本

【作り方】

- 一. 炊き上がった白米をラップにくるんで丸く握る。(お好みで具を入れても◎串にさしたときに崩れないよう、すこし堅めに握りましょう。)
- 二. ラップをはがし、青海苔・白ごま・桜でんぶで3つずつコーティングし、またラップをまき表面がしっかりとするまで置いておく。
- 三. 緑、白、赤の順に串にさして完成!

